

## 目標達成計画

作成日: 平成 28年 11月 7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	毎月火事や地震、夜間を想定した避難訓練はしているが、実際災害が起こったときの地域との連絡方法やいざ時は地域の方の協力をお願いしたいが協力体制が整っていない。	津波や水害の心配はないとの事だが、単独の火災発生や、地震発生時の避難方法、昼間や夜間等を想定した協力体制を確立させる。昼間と夜間の周辺環境が違うのでその話し合いも行う。	9月20日の運営推進会議で区長さんをお願いし緊急時の連絡網の作成をした。10月14日地域の方に協力をしてもらい避難訓練も行った。今後も継続していきたい。昼間と夜間の協力体制についても話し合った。	0ヶ月
2	20	時々外出はしているが、全員揃っての外出で、入居者それぞれ馴染みのところには、家族さん対応で連れて行ってくれている。	入居者さん個々の行ってみたい(馴染みの場所)所を、気軽に職員に言えるよう促しをし、聞いたらなるべく早く実現できるよう対応する。	入居者一人ひとりの生活歴を確認したり、会話の中から馴染みの場所を見つけ出し、昔を想起させるようなところへの外出支援をする。	3ヶ月
3	33	重度化したときの家族の意向は聞いているが、重度化の傾向が現れた時は、主治医・家族・施設で話し合って入居者、家族の希望に沿って取り組んでいくことにしているが、看取りにはまだ至っていない。	職員に看取りに関する研修を行い、知識を養い事業所での看取りに備えたい。	法人内にある人材育成部が、全施設対象で看取りの研修会を開催すると研修計画に入れているので、研修会に参加し、知識を養い看取りに備える。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。